

龍谷顕真会会報

も く じ

創立25周年記念式典・第6回海外視察グラフ	2
新旧代表世話人就任挨拶	3～4
平成11年度 会員活動報告	5～9
第6回海外視察レポート	10～14
平成11年度 総会報告、創立25周年記念式典報告、世話人会報告、会員の動静	14～16



創立25周年記念式典 ご門主様との記念撮影

（於総御堂）

◇昨年、龍谷顕真会は結成から25年を向かえ、全国では統一地方選挙が施行されました。

◇既に宗派の機関誌でご存じのことですが、御影堂は大修復にとりかかり阿弥陀堂を総御堂として法要・行事など行っています。

◇その総御堂において、昨年7月2日龍谷顕真会創立25周年記念式典を開催し、ご門主様にご臨席をいただきお言葉を頂戴いたしました。

この節目の中で代表世話人としてご尽力いただきました川越證真さんが美祢市議を勇退され、藤谷光信さんが総会において代表世話人に選出されました。

◇今後の龍谷顕真会発展に、藤谷光信新代表世話人をはじめ会員一同が力を合わせ、修復後に向かえる宗祖聖人750回大遠忌法要とともに、創立35周年記念式典を、暉暉燦爛たる御影堂において盛大に開催できるように、邁進いたしましょう。



総 会

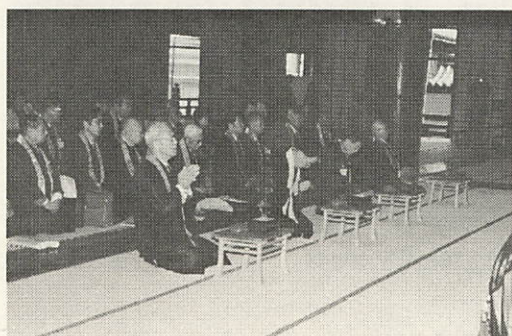


山本会員より提言



記念講演

平成11年度総会
創立25周年記念式典
グ ラ フ



総御堂で物故会員追悼法要を勤修



祝 賀 会

世話人改選

代表世話人に藤谷光信氏を選出

去る七月二日開催の総会において、規約第七条にもとづき世話人（代表世話人・世話人・会計監査員）の改選が行われた。
代表世話人の川越證眞氏（美祢市議）が勇退され、後任に藤谷光信氏（山口県議）を選出した。世話人・会計監査員についても一部交代した。
任期は二〇〇一年の総会まで。

代表世話人

藤谷 光信 （山口県議） 新任

世話人

第一ブロック（北海道・大阪）

山田 眞澄 （東員町議） 再任

黒田 昭信 （滋賀県議） 再任

梅津 正純 （山東町議） 再任

第二ブロック（兵庫・山口）

小泉 玲子 （御津町議） 新任

竺川 紹隆 （金城町議） 再任

第三ブロック（九州）

荒木 行也 （高田町議） 再任

國東 利行 （宇佐市議） 再任

会計監査員

柴田 薫心 （札幌市議） 再任

花木 肇正 （大島町議） 再任

退任にあたって



前代表世話人

前山口県美祢市議

川越 證眞

龍谷顕真会は歳月を重ねること二十五年になります。私は創立会員としてこの会に参加し、初代代表世話人三輪善海師の後を継いで、昭和六十三年から代表世話人を勤めさせて頂きました。幸いに各地区の世話人や会員のご協力により、大過なくその席を終えることが出来まして、心から感謝しております。

時代の変遷の中で運営の内容もかわりました。

たが、親睦と情報交換の場として、僧侶としての立場から研鑽を積むことに主眼が置かれました。

最初は八十名近い会員がいましたが、選挙の厳しさや自己の都合により引退する者もあり、僧侶として連続して地方議員に席を置くことのむつかしさを痛感されました。

その結果、会員数は半減しております。

この会の特色として、年に一度祖山に集うこと。総会に於ける有名講師による記念講演。更に毎年行われる海外視察研修は、龍谷顕真会独自の企画により、海外開教区の実態調査を主体に既に六回を数え、参加者からも好評を得ております。

築地間真会との交流の意見もありますが、過去一回築地本願寺で実施しましたが、今後

の課題として頂きたいと思います。

私達は地方の首長議員として、それぞれの場で活躍しておりますが、宗門の宗会の動きについても無関心ではられません。事情は違いますが、自分の議会活動に重ね合わせて、見ることも必要ではないでしょうか。

何れにしても、私達は宗門外護の立場から、僧侶議員として角度は変わりますが、宗門の護持発展に努めねばなりません。

次期代表世話人藤谷光信師は議員歴も長く、当初より会員としてご活躍下さっていますので、今後の会運営に存分に力を発揮されるものと期待しております。最後に事務局として、本会のため格別のお世話下さっております部長さんを始め部員各位に謝意を表しましてご挨拶いたします。

就任にあたって



代表世話人

山口県議

藤谷 光信

このたびの龍谷顕真会の役員改選にあたり前代表世話人川越證眞師のご勇退のあとをうけて、名誉と伝統のあるこの会の代表世話人という、重責をお受けすることになりました。もとより浅学非才でございますので、会員各位や、お世話いただくご本山の事務局の皆様のご協力をよろしく願いたします。

龍谷顕真会は、本願寺派の僧籍にあるもので、地方議会の議員、あるいは自治体の首長をつとめる者で構成される会です。会は、会員相互の情報交換と研修の場であると同時に、宗門発展に資するものでなくてはならないと思います。

これまでも、著名な学者や、文化人、ジャー

ナリストを招いて講演を聞いたり、ご本山の責任ある方々から、宗門の方針や、最新の宗教事情など聞かせていただき、有意義な運営が行われてきました。また、海外研修、海外開教区の実態調査も行ってきました。今後も、会の本来の趣旨にのっとり、会員の皆様のご意見をよく聞いて、より充実したものとなるよう努力したいと思っています。

私は、龍谷顕真会の創立以来、岩国市議会議員、山口県議会議員として、二十五年間、龍谷顕真会と共に歩み、共に考え、皆様にお育ていただきました。二十五年前の創立の時、前門様が「龍谷顕真会」と命名され、御影堂にて「各自が地方にあって、念仏を喜び、それぞれの特色を生かして、世のため、社会のためにつくしてほしい」とのご教示されたお言葉の心を心とし、その感激を大切に、責任をはたしたいと思っています。どうぞよろしく願いたします。



平成11年度 会員活動報告

今年度の活動報告は介護保険についての、取り組みをされている方が多く、世相を反映した内容となっています。また、会員相互の交流を深められるよう、従来の所属委員会については、諸団体の役職の任についても今回は掲載いたしました。なお、回答がされていない箇所は記載しておりません。

- ① 議会・所属委員会・地域団体での役職
- ② 本年度取り組み組んでいる事柄
- ③ 今後取り組みたい課題
- ④ 抱負・モットーなど

櫻田 正弘 北見市議・八期
北海道・北見東・本覚寺衆徒

①北見市議会議長

②地域の自立と共生について

地方分権時代の地域主権のあり方

行財政改革

③④に同じ

④青少年の健全育成

教育と福祉のまちづくり

楯 大亮

南富良野町長・七期

北海道・上川南・玄正寺住職

柴田 薫心

札幌市議・六期

北海道・札幌・宝流寺住職

①札幌市観光議員連盟会長

自民党会派顧問

②介護保険問題

地方分権推進

地域活性化問題

情報公開問題

③高齢化少子化問題

年金と退職金問題（市職員を含む）

④一隅を照らす

萱森 真雄

横手市議・三期

東北・秋田・専光寺住職

①市議会総務常任委員長

②市行政における行財政改革

③市財政における 1) バランスシート

2) ISO 9001

④介護保険下における基礎整備

花木 肇正

大島町議・六期

高岡・射水・称念寺住職

①議会議長

射水広域圏上水道議員

自民党射水郡支部連合幹事長・大島町支部

幹事長

②介護保険

議会と当局の関係

宗門人としての議員活動

③町村合併問題

地方分権

④住民の声を行政に生かす

二十一世紀の創造

嶋田 政憲

勝山市議・五期

福井・福井・本覚寺衆徒

①中部縦貫自動車道鹿谷町促進対策委員会会長

長

中山林道愛護組合会長

社会福祉法人 幸寿会さつき苑理事

建設企業委員会委員

道路対策特別委員

猪野瀬土地地区画整理評議員

②心豊かな人造り（教育）

中部縦貫道（永平寺から大野道路）早期供

用開始

市街地活性化対策

③勝山インター周辺地の将来計画

人口の増加を計る問題

④誠意と対話の実行

中田 宗人

明宝村議・六期
岐阜・郡上・圓光寺住職

①岐阜県郡上郡町村議長会副会長

岐阜県郡上郡町村議長会副会長

岐阜県郡上郡広域行政総会議長

全国過疎対策連盟理事

②地域に於ける産業・観光施策の推進

景気対策を考慮しながら住民福祉の向上をはかる。

③人口の高齢化に伴う福祉施策の推進

村の高齢化率二六・四％を考え介護保険等の徹底化をはかる。

横山 善道

伊自良村議・二期
岐阜・黒野・金證寺住職

①社会文教委員長

伊自良村体育協会会長

②介護保険

少子化問題

③広域化について

市町村合併について

④住民サービスを第一と考える。

松井 靖典

河合村長・三期
岐阜・飛騨・願教寺住職

①吉城郡町村会長

岐阜県郡上郡町村会理事

吉城郡土木協会会長

道路整備促進期成同盟会岐阜県連合協議会

副会長

②上下水道の整備

保健福祉センターの建設

スノートピアリフレッシュセンター建設

教育の正常化（学校と家庭の逆転現象の是正）

③命の尊厳↓感謝は体験の世界である。

生の命とのふれあい↓自然・動物とのふれあいのできる場づくり。
ポニースクールの設置

④小さいことへのこだわり

雪へのこだわり

山田 眞澄

東員町議・十期
東海・員弁・浄源寺住職

②町議会の民主化（町民の声を尊重）

北川 眞道

秦荘町長・五期

黒田 昭信

滋賀・大上南・教得寺住職

①自由民主党筆頭副幹事長

②琵琶湖をはじめ県土の環境保全

③首都機能移転問題

④和を以て貴しと為す

地方分権と地方財政問題

人権問題

①滋賀県議・三期

②滋賀・大上南・教得寺住職

③滋賀・大上南・教得寺住職

④滋賀・大上南・教得寺住職

梅津 正純

山東町議・二期
滋賀・山東・寶安寺住職

②保健センター、図書館、音楽会のできるホルの総合施設建設

公共水道事業の促進

介護保険

③道路の整備、環境の浄化

老人に対する、寝たきりを少なくする対策

老人ホームの増築

④ひと（人間）もの（物）環境にやさしい町づくり

茨木市議・一期

山本 隆俊

大阪・茨木東・称名寺住職

①文教人権常任委員会副委員長

総持寺二丁目自治会長

三島地区連合自治会副会長

三島公民館文化部長

②「二十一世紀福祉社会と浄土真宗の在り方について」というテーマで各地で講演をしております。

茨木市議会では、地方分権について研究し、代表質問でも問題提起をしております。

③各行政区に住職議員を送り出し、二十一世紀の福祉と共生の時代に対応しうる浄土真宗教団を確立し、蓮如上人の二十一世紀型「講」を地域社会に定着させたいと思っています。

④真宗的「講」で結ばれた、地域社会づくり

和田 秀教

和歌山市議・七期

和歌山・和歌山北・正光寺衆徒

①建設消防

西防波堤沖埋立地問題

②全国大会誘致（スポーツ・文化・芸術・医学・福祉・教育・その他各種イベント）

住宅資金融資制度（市独自の）

③②に同じ
関西電力和歌山発電所に係り、地元業者の育成

波多 正文

尼崎市議・三期

兵庫・阪神南・正光寺住職

谷川 正秀

尼崎市議・三期

兵庫・阪神西・万徳寺住職

①生活福祉常任委員長

尼崎市国民健康保険運営審議会会長

尼崎市仏教会立花北支部長

尼崎市体操協会副会長

（幼）尼崎同和問題啓発促進協会理事

部落解放同盟上の島支部顧問

（幼）尼崎市医師会顧問

（幼）大阪漢方医学振興財団評議員

尼崎体操教室連合会会長

尼崎早朝野球連盟会長

②介護保険導入についての取り組み

行財政改革

教育改革

藤本 和人

市川町議・二期

兵庫・神崎・妙楽寺住職

①文化センター建設特別委員長

議会広報編集委員会副委員長

②文化センター竣工と記念行事

③ゴミ処理場建設

下水道計画
学校教育の荒廃に関する諸問題
④念仏の心を政治に

小泉 玲子

御津町議・三期

兵庫・網干・浄泉寺衆徒

①福祉厚生常任委員副委員長

一部事務組合副議長

農業委員

②平成12年度介護保険実施に向けての勉強会
御津町国民宿舎の大規模改造の是非について
の住民との意見交換。

ふれ合いロードの早期着工・道の駅計画。

③小さな自治体が、それぞれに苦しい財政の中から、文化施設とか福祉施設とかを管理、運営しているのが現状です。早い時期に広域化を考え、合理的に活力ある町づくりを考えて生きたい。

二十一世紀に向けて地方行政は、どうあるべきかを考えていきたい。

④ボランティア活動の推進、支援には力を入れていきたい。

町内の施設等、高齢者、障害者にとって十分か、その身になって点検していきたい。

寺の構造も段差が多い、何かの機にスロープをつけ、社会になじむ寺門運営を心掛けたい。

窪田 享信

温泉津町議・三期

山陰・大家・願林寺住職

①部落解放基本法制定要求国民運動島根実行委員会会長

経済委員長

②定例会終了後、私の一般質問と、その答弁の内容を議会報告「共に」つうしん」として有縁の方々に配布

③②の活動を継続すること
「人権尊重の町づくり」

④「共に考え、共に学び、共に取り組み、共にぬくもりのある町を」

竺川 紹隆

金城町議・四期

山陰・福屋・浄光寺住職

①総務常任委員長

議会運営委員長

②農林業振興対策

③広域行政

④僧侶のいる議会

小原美智子

美都町議・一期

山陰・三隅・妙蓮寺衆徒

②福祉問題

環境問題

③女性問題

少子化・高齢化問題の中で、宗教を取り入れること。

④「寺の坊守」ということにとらわれず、地域の中で地域の皆さんと同じ目の高さで、考え行動すること。

藤谷 一剣 匹見町議・三期
山陰・益田・蓮長寺住職

①体育指導員

土地開発公社理事
都市交流協会会長
特別委員会委員長
支部事務局長

②特別養護老人ホームの設置

温泉施設を核とした交流人口の増加

③山菜の生産組合を育成し町おこし

道路整備（広島市から益田市間の高規格道路）

④心豊かに住める町づくり

櫻井 賢三 湯来町議・三期
安芸・佐伯奥・正向寺住職

①議会広報委員長

文教委員

②社会福祉（老人介護）

③道路網の整備

上下水道

④浄土真宗教義を徹底させること

藤谷 光信

山口県議・三期
山口・岩国・教蓮寺住職

①監査委員

土木委員

岩国市文化協会副会長

山口県演劇協会会長

岩国市書写教育研究会会長

山口県私立幼稚園協合理事

岩国南幼稚園理事・園長

②監査委員として、職務に精励し県民の負託にこたえたい。

③教育の充実・文化の振興

④努力。佛恩報謝。

熊谷 宗圓

岩国市議・三期
山口・岩国・西福寺住職

米沢 痴達

徳山市議・一期
山口・熊濃・真光寺住職

②行財政改革

中心市街地活性化

③教育問題（特に情操教育について）

④よく聞いてしっかり行動

島田 明

山口県議・五期
山口・防府・善正寺住職

久保 玄爾

防府市議・五期
山口・防府・信行寺住職

①「六日会」（保守系）会長

②財政・環境

③環境

秋里 勝道 美東町議・五期
山口・美祢東・明楽寺住職

①経済建設委員長

②高規格道路

（萩から小郡間 完成平成二十三年）

川越 正信 美祢市議・一期
山口・美祢西・西音寺衆徒

①大嶺町社会福祉協議会委員

教育福祉委員会委員

②市議一期生として、議会・行政のしくみ等をよく知ることが大切と考えます。その上で、所属（委員会）の教育福祉委員会での活動。子供たちから高齢者までやさしい街づくり。

来年度より始まる介護保険の勉強。

③住民福祉の向上。より住み良い街づくり

少子・高齢化の時代を迎えて安心して暮らせる街づくり。

過疎対策、若者定住の街づくり。

④「共に聞き、共に語り、共に歩む」政治をモットーとしています。

市民と行政のパイプ役となり少数意見を大事にする議員をめざします。

先ずは浄土真宗の僧侶としての、自覚をもって政治に社会に積極的に参画していく。

片山 隆昭

豊浦町議・一期

山口・豊浦西・心光寺住職

①文教常任委員

②町内産業促進及び農業改善

③②に同じ

④僧侶の積極的活動意欲

チャレンジすること

井上 隆純

豊浦町議・一期

山口・豊浦西・正音寺住職

①議会広報調査特別委員会委員長

総務委員会委員

町立病院開設促進特別委員会委員

フォーラム21豊浦代表（新人議員八名の勉強会）

②老人福祉、特に介護保険制度への取り組み

まちづくりへの住民参加（特にマスタープラン作成にあたっての住民の参画しくみづくり）。中心市街地整備事業。

③情報公開制度への取り組み

教育問題（学校教育、社会教育、生涯教育）

④二十一世紀に誇りのもてる魅力的なまちづくり。やすらぎと潤いのあるまちづくりへの取り組み。

高田町議・四期

福岡・三門南・阿弥陀寺住職

①産業建設常任委員長

日本保育協会福岡県副会長

福岡県保育所連盟常任理事

荒木 行也

高田町議・四期

福岡・三門南・阿弥陀寺住職

①産業建設常任委員長

日本保育協会福岡県副会長

福岡県保育所連盟常任理事

筑後地区保育所連盟会長

山門三池郡保育所連盟会長

②生活環境の整備推進

新規企業誘致による青年者の雇用拡大

高齢者・障害者・児童福祉の充実

③下水道事業の促進

④信念

谷川 通澄

大和町議・三期

福岡・三門北・至徳寺住職

①大和町議会副議長

衛藤 龍天

久住町長・五期

大分・岡・安照寺衆徒

①大分県町村会長

砂防協会会長

海山林道協会会長

土地改良政治連盟会長

共同募金会長

公民館連絡協議会長

②久住地区農林集落排水事業

地球にやさしい町推進事業

③農村都市交流ふれあい事業

グリーンツーリズム・ボランティア活動推進。庁舎改築。

④一意専心

その職にある限り一意その職を全うしたい。

志賀 信之

朝地町議・四期

大分・岡・西蓮寺住職

國東 利行

宇佐市議・三期

大分・宇佐・極楽寺住職

①市議会副議長

②教育財政の確立

市民図書館活動の充実

文化財保護の推進

文化活動の推進

③②に同じ

④事案について、現場確認を必ず行う事で広く手を広げない事

傍示 暢昭

佐賀市議・一期

佐賀・巨瀬・正見寺住職

①文教経済常任委員

隈部 弘正

菊鹿町長・二期

熊本・山鹿・光嚴寺住職

長嶺 興也

中央町長・二期

熊本・益南・善林寺住職

①ダム建設

中山間地総合整備事業

②上下水道の整備

③やさしさ対話

崎田 要司

清武町議・五期

宮崎・宮崎・長明寺住職

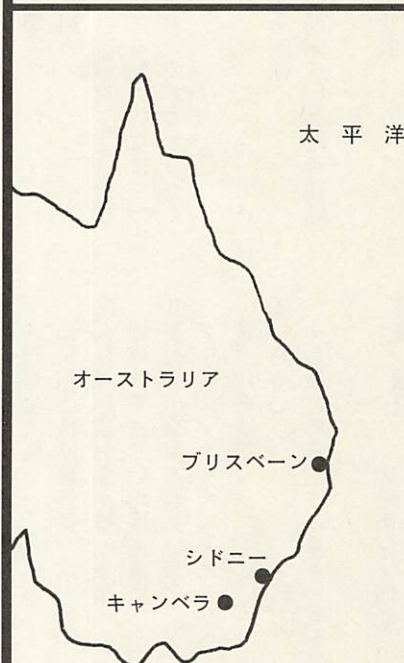
椎葉 浄信

椎葉村議・五期

宮崎・椎葉・稱専坊衆徒

第6回海外視察レポート

特集 '99
オーストラリア開教地



太平洋

オーストラリア

ブリスベン

シドニー

キャンベラ

平成10年度の海外視察は11月16日（月）から20日（金）までの5日間に日程でオーストラリアで実施いたしました。

参加者は会員、寺族、門徒あわせて24名。内容は、キャンベラの戦争記念館、国会議事堂視察。カウラの日本人墓地参拝、桜並木の植樹。シドニーのオーストラリア開教事務所訪問などを実施しました。参加者のレポートをもちまして視察報告とさせていただきます。

オーストラリア開教地を視察して

団 長 山口県美祢市議 川 越 證 眞

平成10年11月16日から20日まで3泊5日の視察に出発しました。

【第1日目】（16日）

関西空港からブリスベン経由、シドニーに向けて一行24名、午後8時出発。

【第2日目】（17日）

シドニーからキャンベラへ。昼過ぎ到着。専用バスにて市内観光、戦争記念館、マウント・エインズリー、国会議事堂の見学。ザ・ハイアット ホテル キャンベラに宿泊。

【第3日目】（18日）

朝、ホテルを立って、カウラに向かう。途中二時間半、オーストラリアの丘陵地を抜け、この国ならではの田園風景を車中で見つつ昼前カウラ着。日本庭園、日本文化センターの見学。桜並木での植樹を終え、センターで館長等と昼食を共にしました。

その後、日本人墓地をたずね、追悼の読経をしました。カウラは戦時中、捕虜収容所があり、一九四四（昭和19）年8月5日、日本人捕虜が集団脱走し、多くの犠牲者を出しました。戦後豪州復員軍人連盟により墓地が守られています。戦争と平和を考えさせられる一日でした。

【第4日目】（19日）

キャンベラから空路シドニーへ。



桜を植樹

市内見学の後、オーストラリア開教事務所を訪問。参拝の後、所長より開教事情の説明を聞き、その後懇談に移り、海外開教のむづかしさ、事務所維持の困難さを聞き、今後の開教の在り方について、何等かの手だてが必要ではないかと思いました。

さすがシドニーはオーストラリアの中心的都市として、観光面にも力をそいでいることが感ぜられました。

シエラトン オンザパークに宿泊。

【第5日目】(20日)

午前10時25分、シドニー空港出発。

午後6時、関西空港到着。

お互いに今回の海外視察が事故もなく、無事終了出来たことを喜びながら解散しました。

雑感

○今回の視察の目的が国会議事堂訪問、カウラとオーストラリア開教事務所が主体であったが充分その目的を達したと思います。

○オーストラリアは歴史の新しい国ですが、首都キャンベラを始め、都市は整備され、土地も広く、公園等もふんだんに取り入れられ、美しい町が形成されていました。

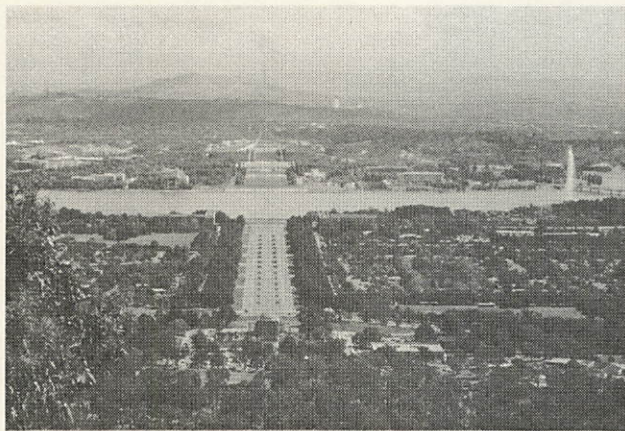
○戦争中はお互いに戦火を交えた国ですが、戦後は極めて親日的で好感が持たれました。

国会議事堂を視察して

東員町議 山田真澄

前年の大韓民国の国会議事堂参観に続いて、オーストラリアの議事堂を見学しました。

実を言いますと、町会議員歴36年でありながら、日本の国会議事堂には足を踏み入れたことが一度もありません。自国との比較もできず、お粗末な報告になりますが、お許し下さい。



キャンベラの街並み

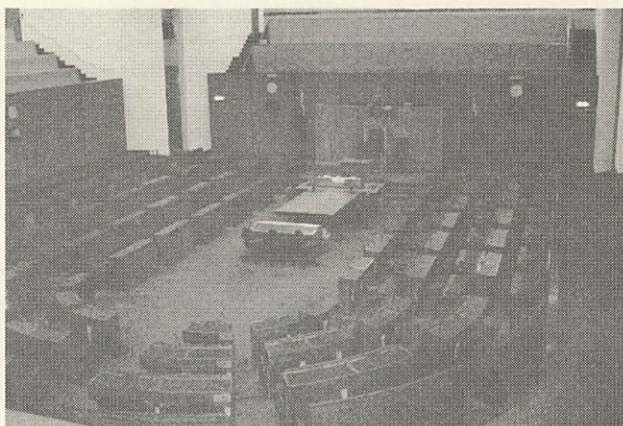
本論に入る前に、まず、オーストラリアの首都キャンベラについて報告をいたします。

この都市は計画的に建設された首府です。まず全世界に向けコンテスタを募集し、米国人のバリー・グリフィン氏の計画書が採用されました。その設計の特徴は、中央部を東西に流れる川を塞ぎとめ人工の湖とし、それにより首都を南北に分断したことです。

北部のマウント・エインズリー(標高846メートル)の展望台から見ると真下に戦争記念館がある。第一次大戦からベトナム戦争までに参戦し、死亡した兵士10万2千名余の氏名が壁面に刻み込まれ、多くの記念品・資料が展示されています。その前から湖畔に向かって巾員25メートル、延長1キロメートルのアンザックパレードと呼ばれるカラー舗装の直線道路があります。この道は毎年一回、4月25日の軍隊の行進のみに使用されます。そこから対岸の正面に旧国会議事堂が、今は博物館として保存され、更に、南方標高579メートルの丘の上に国会議事堂が望まれる。住民はこの周辺に5つの衛星都市があり、そこに約30万人が住んでいます。東部は広々とした牧場でその中にちょこんと空港がありました。

さて、国会議事堂ですが、入口のチェックも全くなく、署名も、紹介議員の必要もなく、大きなビルへ地下から入るような感じで、話に聞く日本の国会とは大変な違いでした。

休会中だったので、議員諸氏の姿はなく、勝手に館内を歩き廻りました。議場はやはり宗主国イギリスの模倣のような感じがありました。驚いたのは議事堂の屋根に自由に登れることでした。頂上には展望台もある丘の中腹に建設された（一九八八年完成）という立地条件にもありますが、ちょっと考えられないことでした。もし、議会の開催にあわせて旧宗主国イギリスの女王が臨席したときも、一般市民がその頭上に立つことが許されるのでしょうか。日本の国会に天皇が出席しますが、



国会議事堂

その模様をテレビで見ると、限られたその隔たりの大きさに恐れいました。議員さんに会えなかったため、内容まで入った報告が出来ません。概要報告でお許しください。

オーストラリア開教事務所を訪ねて

広島県湯来町議 桜井賢三

私達龍谷顕真会主催のオーストラリアの旅



オーストラリア開教事務所

に龍谷顕真会事務局の前田さん、日本交通公社の添乗員さんを入れて、一行20名は平成10年11月16日午後8時、関西空港を出発。機内泊を含め4泊5日、20日午後6時、無事到着の意義ある楽しい旅をさせてもらい感謝している。

関西空港より11時間でブリスベン経由でシドニーへ。入国手続きを済ませ、空路3時間でキャンベラに到着。専用バスで戦争記念館・国会議事堂を見学し、カウラ市に行き、日本庭園、桜の木植樹、日本人墓地に参拝し読経の後、またキャンベラに戻り宿泊。翌19日、有名なオペラハウスを見学し、念願のオーストラリア開教事務所を訪問した。

メイン道路に面し玄関は僅か1間位で、二階に昇った場所、約20畳位の間であったと思うが、正面に阿弥陀如来像、右に親鸞聖人、左に蓮如上人がご安置してあり小じんまりしたお内陣があった。

滋賀県出身の30歳を過ぎた独身の好青年、稲本広正開教使の説明を聞いた。

一九九三年、今より5年前になるが最初の2年は近くで開教が始まり3年前より今の場所に移転し、現在メンバーは30名余。現地で2名の僧籍を持つ方が英語で法話をしている。

日本人は永住、ビジネス、学生を含め約1万人居住している。シドニーが一番



稲本開教使と懇談

多く次がメルボルンである。英語での布教が年々高まりつつある。

これからはここシドニーを根拠地として、メンバーを一人でも多く勧誘し教化伝道してゆきたい。日曜礼拝は勿論、日本での真宗寺院の行事はすべて取り入れ勤修している。

この間も報恩講法要を勤修し、参詣者の方に精進料理を味わってもらった。

歴史がまだ浅いので、大変だが少しでもお念仏の輪が広がるよう懸命に頑張っている。

とのこと。その様子を拝見し頼しく思うと共に前途多難であると同情した。

月参り法事も飛行機で1時間もかけて参勤することがあると聞きびっくりした。

婦人会長の方も40歳過ぎとお見受けしたが、滋賀県出身の方で戦後移住せられテキパキとお世話をしていたくお姿を拝見し有り難く思った。

キャプテンクックがオーストラリアを発見開拓団が上陸し入植してから210年目を迎える。日本では江戸時代に当たると言う。

日本が23個すっぽり入るにもかかわらず、人工は千8百万人で約45パーセントの4百万人がここシドニーに居住している。

だから開教していく上で大変重要な都市であると実感した。

本願寺教団としても、もう少し援助の手を差し伸ばし立派な開教事務所を建立し、人材を派遣し力を入れてもらいたいと思ったのは私だけでなく龍谷顕真会視察団の方々もそう思われたに違いない。是非実現させてほしい。

海外視察に参加して

会 員 夫 人
(福岡県高田町議)

荒 木 邦 枝

まだ余り冬を感じさせない日本を後にして



日本人墓地

夜、オーストラリアへの空の旅でした。ちよつと永い空路。しかし翼の中からの朝日は、見た人に感動を与えるものでした。オレンジ色一色の空は別世界で、一気に目が覚めたようでした。

飛行機の中ではめまぐるしい程の食事の回数で少々とまどいました。

やっとブリスベーンに着き、ほっとして外を見ると珍しい鳥たちが私達を迎えてくれたようで、「所変われば品変わる」という言葉を実感として感じさせずにはおれない思いで

した。

そしてシドニー、キャンベラへと空路の旅。広い広いこの国の広大さに驚嘆するばかりでした。(日本の国の23倍の広さと聞き、うなづけます)

バスで移動するのに、広い草原に羊たちが一連に連なったり、岩のようにかたまて見えたり、実際に行ってみないと味わえない、オーストラリアの風景を目の当りにして、感激と驚きで興奮がしばらくつづきました。

キャンベラの町は、美しく広く絵に描いた様な一軒一軒の民家に感動ひとしおでした。シドニーの市内見学は、オペラハウスの建

物のすばらしさに目をみはり、日本人客の多い事に少々ビックリしました。

開教事務所にお世話になり、開教様のご苦勞が身にしました。がんばって頂きたいものです。

ところで、この町は、ガーデニングがすばらしく美しくうらやましい程でした。

ホテルは、橋本前総理大臣も泊まれた所でとてもゆったりとくつろぐ事が出来、疲れが吹っ飛んだようでした。

心に残ったのは、戦争記念館、国会議事堂、カウラの町、日本人墓地、日本庭園等。外国にいる自分を忘れてしまいそうでした。一九

四四(昭和19)年、千人を超える日本人捕虜が日本の国の為、戦う為に集団脱走を実行し、その折りに亡くなった方々の墓地を守る博愛的な行為が日本文化と生活様式等に理解を求める気持ちとなり、文化センターが設立され、そこに桜の木が植樹されたという話も心暖まるものでした。また、数年後桜咲く頃に行ける様にと胸ふくらませた旅でした。

連続6回目の旅で、思い出多い一コマが私の心のアルバムに追加されました。本当にありがとうございました。

平成十一年度

総 会 報 告

一、日時 7月2日(金)

午後1時から1時45分

二、会場 宗務総合庁舎 3階 大会議室

三、開会式 ○勤行・「讃仏偈」

調声 國東利行 世話人

○挨拶・北島経昭 総務

川越証真 代表世話人

四、総 会

①議長選出 荒木行也 世話人

②報告事項 事務局担当

・平成十年度事業報告

・平成十年度海外視察報告

・平成十年度歳計決算報告

・会計検査報告

花本肇正 会計監査員

③協議事項

・平成十一年度事業計画・歳計予算について審議

・第七回海外視察計画について審議

④龍谷顕真会内規について審議

⑤世話人(代表世話人・会計監査員)改選

代表世話人

藤谷 光信(山口県議)

世話人

第一ブロック(北海道・大阪)

山田 眞澄(東員町議)

黒田 昭信 (滋賀県議)

梅津 正純 (山東町議)

第二ブロック (兵庫・山口)

小泉 玲子 (御津町議)

笠川 紹隆 (金城町議)

第三ブロック (九州)

荒木 行也 (高田町議)

國東 利行 (宇佐市議)

会計監査

柴田 薫心 (札幌市議)

花本 肇正 (大島町議)

⑥その他

・統一地方選挙経過報告

・山本隆俊 会員より、二十一世紀

「福祉社会と浄土真宗」についてと

題した内容にて提言が行われる

創立二十五周年

記念式典報告

総会に引き続き総御堂に於いて、創立二十

五周年記念式典を開催

物故会員追悼法要

一、会場 総御堂

二、内容

①物故会員追悼法要

②記念撮影 ご門主様ご臨席

③ご門主様お言葉

三、参詣者 37名

記念講演

一、会場 宗務総合庁舎 2階 研修室

二、講師 大村 英昭 (大阪大学教授)

三、テーマ いのちと環境

四、出席者 34名

祝賀会

一、会場 聞法会館 多目的ホール

二、出席者 29名

式典参加者への記念品

念珠 (印度翡翠仕立)

平成十二年度

世話人会報告(第一回)

一、日時 5月25日(火)

二、会場 宗務総合庁舎 3階 会議室 6

三、出席者 8名

四、内容

①報告事項

・平成十年度事業報告

・平成十年度歳計決算報告

・統一地方選挙経過報告

②協議事項

平成十一年度事業計画内容について

・平成十一年度総会運営について

・世話人(代表世話人・会計監査員)改選について

・創立二十五周年記念式典について

・第七回海外視察計画について

③その他

・龍谷顕真会内規設置について

会員の動静

新会員

小原 美智子

美都町議・一期
山陰・三隅・妙蓮寺衆徒

米沢 痴達

徳山市議・一期
山口・熊濃・真光寺住職

川越 正信

美祢市議・一期
山口・美祢西・西音寺衆徒

片山 隆昭

豊浦町議・一期
山口・豊浦西・心光寺住職

井上 隆純

豊浦町議・一期
山口・豊浦西・正音寺住職

谷川 通澄

大和町議・三期
福岡・三門北・至徳寺住職

傍示 暢昭

佐賀市議・一期
佐賀・巨瀬・正見寺住職

長嶺 興也

中央町長・二期
熊本・益南・善林寺住職

退会会員

堅田 昭麿

高島町議
滋賀・高島・慈敬寺住職

永原 智徳

由良町議
和歌山・日高・教専寺衆徒

西殿 香連

(逝去)

和歌山市議
和歌山・和歌山・西正寺住職

小原 静也

美都町議
山陰・三隅・妙蓮寺住職

桑原 孝顕

田布施町議
山口・熊毛中・龍巖寺衆徒

御園生 邦昭

徳山市議
山口・都濃西・寶性寺住職

川越 證真

美祢市議
山口・美祢西・西音寺住職

荒木 月秋

佐賀県議
佐賀・松浦・尊光寺衆徒

前原 弾邵

深田村長
熊本・球磨・善正寺衆徒

龍谷顕真会内規(抜粋)

龍谷顕真会事務局より

会費・特別会費納入のご依頼

会費・特別会費未納の方は事務局までご連絡の上ご納入くださいますようお願いいたします。ご不明の点、ご確認されたいことなどございましたら事務局までご連絡ください。

会員加入促進のご依頼

地方自治体の首長・議員に公選された宗派の僧侶の方で、本会に加入されておられない方を存じでしたら、加入をご推奨いただくと共に事務局までご連絡ください。

「履歴書」提出のご依頼

会員名簿整理のため、既に「履歴書」のご提出を依頼いたしておりますが、未提出の方は事務局までご提出くださいますようお願いいたします。

公職選挙宗門推薦について

今後選挙の施行があり、立候補を予定され、宗門推薦をご希望される方は、事務局まで早急にご連絡ください。

会 費

会員は、5,000円の年間会費を納入する。

当選年次は、10,000円の特別会費を納入する。

以上

平成11年7月2日設置